

北九州市立文学館 第16回特別企画展



モンゴメリと花子の

赤毛のアン

Anne of green gables 展

～カナダと日本をつないだ運命の一冊～



L.M. Montgomery



村岡花子

2014.

6.14_{sat} → 7.13_{sun}

9:30～18:00 (入館は17:30まで)

北九州市立文学館 休館日 月曜日

観覧料 一般 500円 中高生 200円 小学生 100円

- ・年長者施設利用証提示者の割引は2割
- ・療育手帳提示者、身体障害者手帳提示者、精神障害者保健福祉手帳提示者及び付添人(身体障害者の方の付添は本人が4級以上)は無料
- ・下関市介護保険被保険者証、公的機関が発行した福岡市、熊本市、鹿児島市の65歳以上の市民であることを確認できる証明書提示者の割引は2割
- 主催:北九州市立文学館、NHK北九州放送局、NHKプラネット九州、赤毛のアン展実行委員会
- 監修:エアーズ・オブ・L.M.モンゴメリ・インク、赤毛のアン記念館・村岡花子文庫
- 後援:外務省、カナダ大使館、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、RKB毎日放送、九州朝日放送、TNCテレビ西日本、FBS福岡放送、TVQ九州放送
- 特別協力:東洋英和女学院、山梨英和中学校・高等学校、宮崎路芝、瀬下麻美子(飯塚市観光アドバイザー)
- 協力:カナダ観光局、プリンス・エドワード島州政府観光局、コンフェデレーションセンターオブアート、ゲルフ大学、L.M.モンゴメリ協会、パークスカナダ、新潮社、教文館、全日本空輸、コードプロジェクト
- 協賛:As-me エステル、サマンサタバサジャパンリミテッド ■企画協力:Beans, Inc
- 制作協力:NHKプロモーション

北九州市立文学館

www.kitakyushucity-bungakukan.jp/



人々に夢と輝きを与え続けた赤毛の안의世界が今、広がる



カナダからはるばるやってきた赤毛の女の子に息を吹き込んだのは翻訳家・村岡花子です。日本には、母国カナダ同様「アン」のファンが多く生まれましたが、それは、村岡花子の名翻訳に支えられたものです。本展覧会は日加修好85周年を記念して開催されます。作家として、牧師の妻として、そして母として

人生を生きたルーシー・モード・モンゴメリと、同時代に生き、戦前戦後の激動の時代に命がけで「赤毛のアン」を翻訳した村岡花子の情熱と人生を振り返ります。年齢を問わず、多くの人々の心をとりにしてきた「赤毛のアン」の魅力を、読者の皆様が持つそれぞれのアンの気持ちでお楽しみください。



「赤毛のアン」誕生 アンを誕生させ、そして伝えた2人の女性

L. M. Montgomery

作者 L.M.モンゴメリ (1874-1942)

カナダ・プリンスエドワード島に生まれ育ち島の大自然と生活を愛しました。物語「アン・オブ・グリーン・ゲイブルス(赤毛のアン)」にも、その美しい風景や生活が生き生きと描かれ、物語は、1908年の発表から今日まで、多くの人々に読み継がれています。



村岡花子

訳者 村岡 花子 (1893-1968)

「アン・オブ・グリーン・ゲイブルス」を翻訳し、日本において「赤毛のアン」を誕生させました。彼女は、関東大震災、愛児の死や戦争という大きな苦難の中、子どもたちへ夢を与えることを信念に、アンシリーズをはじめ数多くの翻訳作品や著書を生み出し続けました。

「モンゴメリの直筆原稿」

「アン・オブ・グリーン・ゲイブルス(赤毛のアン)」は、1905年から約8か月の歳月をかけてモンゴメリにより書きあげられました。本展覧会では、直筆原稿の一部を特別展示します。



※展示品は写真と異なる場合があります。

「モンゴメリのスクラップブック」

日本初公開

19世紀後半頃から英国圏の女性の間でスクラップブック作りが流行りました。モンゴメリは様々な創作のアイデアをスクラップブックに貼り込み、文筆活動に役立てたと思われます。本展覧会ではその一部を日本初公開として展示します。



※展示品は写真と異なる場合があります。

「村岡花子運命の一冊」

花子は、教文館の同僚、カナダ人宣教師ミス・ショーから、昭和14年、彼女が日本を去る際に、「アン・オブ・グリーン・ゲイブルス」を託されました。花子は戦時下に翻訳を続け、「赤毛のアン」が誕生しました。本展覧会では、この原書と直筆原稿、そして三笠書房より昭和27年に出版された初版本を展示いたします。



Event イベント

「開会式+村岡美枝さんギャラリートーク」

北九州市小倉少年少女合唱団による合唱のほか、翻訳家として村岡花子の孫の村岡美枝さんによるギャラリートークを行います。

■日時 6月14日(土)10:00~ ※申込不要

「村岡恵理さん講演会」

参加無料

■日時 7月4日(金)13:30~15:00

■会場 北九州芸術劇場小劇場

■定員 200名 ■テーマ 「村岡花子と『赤毛のアン』の世界」

■申込 往復はがきに代表者の住所、氏名、電話番号、希望人数、同伴者の氏名を明記の上、北九州市立文学館「講演会」係まで、1枚につき2名様まで申込可。6月20日(金)必着。



村岡美枝・村岡恵理

村岡恵理 作家。翻訳家の姉・村岡美枝と「赤毛のアン」記念館・村岡花子文庫を運営。著書に「アンのゆりかご 村岡花子の生涯」「花子とアン」(原案)など。

「ワークショップ「野の花の刺しゅう教室」

「赤毛のアン」に登場する野の花を簡単な刺しゅうで表現します。

■日時 ①6月28日(土)、②7月8日(火) 各回14:00~17:00

■講師 小柳出せい子さん(戸塚刺しゅう一級師範指導者)

■会場 北九州市立文学館 ■定員 各回15名(先着)

■申込 6月3日(火)9:30~電話受付(093-571-1505) ※小学校5年生以上対象

材料費
800円



※イメージ

Museum Shop

赤毛のアン会場限定品多数取り揃えました。

※会場限定商品は、イメージです。実際の商品と異なる場合がございます。



会場限定ボールペン
シャープペン

小倉昭和館で協賛映画上映決定 6/21(土)~7/4(金)

『アンを探して』(2009年/監督:宮平貴子)
同時上映『少女は自転車にのって』

[2本立てで¥1,100]

※詳しくは小倉昭和館093-551-4938へ



北九州市立文学館

www.kitakyushucity-bungakukan.jp/

〒803-0813 北九州市小倉北区城内4-1
TEL 093-571-1505
FAX 093-571-1525

- JR小倉駅より徒歩15分
- JR西小倉駅より徒歩10分
- 勝山公園バス停より徒歩1分
- 北九州市役所前バス停より徒歩2分
- 小倉北区役所前バス停より徒歩2分
- 北九州市高速大手ランプより2分
- 駐車場は文学館最寄りの各有料駐車場をご利用下さい。